

会議録（分科会）

令和5年度 芳賀町学校運営協議会(分科会)会議録						
日 時	令和5年10月12日（木）	10：00	～ 11：30			
場 所	芳賀中学校 多目的室					
出席者	[学校運営協議会委員] 稻川 浩司、岡田由美子、荒井 一浩、岩崎 進、岩村 智織、中山このみ 広田マリ子、今西 昌子、水田 晴美、小林佐知子 (協議会委員出席 11名)					
	[生涯学習課] 小林 春彦 (町職員出席 1名)					
	[学校関係出席者] 山本 守、柳 利道、鶴見 優希 (学校関係者出席 3名)					
司 会	教頭	書記	教頭			
概 要	授業参観（全学級参観） 1 開会 2 学校運営協議会長あいさつ 3 校長あいさつ（学校経営についての進捗状況） 4 学校生活について概況説明 5 懇談 6 その他 7 閉会					
協議事項						
○ 校長あいさつ（学校経営についての進捗状況）						
<ul style="list-style-type: none"> 9月末に郡市新人大会が実施され、今週末県新人大会が実施される。顧問、生徒の努力と外部コーチ、保護者のバックアップのお陰である。 10／28（土）に文化発表会が行われる。今年は、全学年の保護者を入れて開催する。学校運営協議会もご覧いただきたい。 3年生は、進路説明会があり、11月の三者面談で進路について決めていくことになる。 昨年から、2学期の通知表の所見がなくなり、面談で内容を伝えることになっている。 						
① 「自ら学ぶ生徒」						
<ul style="list-style-type: none"> 「学び合う力」を高める指導の工夫として、授業で知的好奇心を刺激するような内容を扱ったり、生徒の学習意欲を喚起するような宿題を与えて改善を図る。根拠を明確にして自分の考えを書かせた上で、話合いをさせたり、自分の表現を改善させたりする活動を位置づける。キーワードを与えて、自分の考え方を書かせる問題の出し方の工夫。 4／20（数学）、6／28（国社数理技）に学び合い授業研究会を行い、各教科ともスキルアップした。 「3年全国学力学習状況調査」「とちぎっ子学習状況調査」「はがっ子学習状況調査」の結果から、発表等に関して、学び合いの学習を通して上向きに改善している項目が多く見られたが、3年は英語の発表活動、2年は自己有用感、1年は学び合いへの教員の意識を高めること、教材研究の時間の確保などが課題として挙げられる。 						
② 「心豊かな生徒」						
<ul style="list-style-type: none"> 全校朝会の校長講話において、夢をもつことの大切さ、あいさつと地域のつながりなどにつ 						

いて話をしてきた。毎週火曜日には、お掃除応援隊にお世話になっている。

- ・ 10／18（水）に各クラスで道徳通信（いのちに関する授業について）発行。

③ 「たくましい生徒」

- ・ 規則正しい生活の呼びかけ（生徒会対面式）
- ・ 体育祭の実施
- ・ 令和4年度体力向上で、伸び率の高い学校として表彰を受けた。
- ・ 11月27日（月）より体力つくりを開始する。

④ 「ふるさとを愛する生徒」

- ・ ボランティア活動への参加（現在延べ63人参加 10月まで）複数参加している生徒もいるので、実数は20～30人か。
- ・ はがまるふるさと大学（総合的な学習の時間）
- ・ 吹奏楽部（LRT開業イベント、町民運動会参加）
- ・ 生徒会（プロジェクトH2）
- ・ アート部（地方創生プロジェクトチーム HAGAMEG コラボ「学生たちと作り上げるアート企画」）

⑤ その他

- ・ 防犯教室（11／29）
- ・ 青パトの実施
- ・ 部活動地域移行について

○ 学校生活について概況説明（教頭）

① 運動・文化関係の主な成績

- ・ 県大会上位入賞（ソフトテニス女子：関東個人3位、全国ベスト16、ソフトテニス男子、柔道）
- ・ 郡市新人大会結果（多くの競技で県大会出場）

② 今後の主な行事について

- ・ 10／28（土）文化発表会（9：00来賓受付 9：20～12：00合唱コンクール）
- ・ 11／8（水）～マイ・チャレンジ（2年）
- ・ 12／28（木）地域創生プロジェクトチーム HAGAMEG コラボ 学生たちと作り上げるアート公開（ロマンの湯）
- ・ 2／20（火）授業参観、保護者会、PTA教育講演会
- ・ 3／22（金）修業式

③ 学習状況について

- ・ 全国学力・学習状況調査（3年）国語・英語は、県平均並。数学について、この学年は、1年生のときからの課題となっており、低い。県の平均もこの学年は全国よりも低い。
- ・ とちぎっ子学習状況調査（2年）国語・社会・数学・理科・英語ともに、県平均並。国語は言語事項が弱い。各教科、分野毎に高い分野、低い分野があるが、短答式、選択式、記述式などでへこみがあるわけではない。

④ 生活の様子について

- ・ あいさつができる子が多いが、声が小さい子もいる。

- ・ 交通ルールが守れない生徒もいて、地域からも連絡が入ることもある。

○ 懇談

① 生徒公開討論会について

岡田…生徒会公開討論会に見学に行けないか?以前見せてもらったときにもよかったです。

→1月24日（金） 14：20～見学可能です。

② 現在の進路（特色選抜、就職）について

岩崎・小林…現在の入学試験はどうなっているのか知りたい。

→特色選抜に関しては、自己推薦、以前のように学校が選抜するものではなくなってきた。

特色選抜がなくなるという話については、栃木県でも茨城県の入試制度を参考に特色選抜でも学力試験を入れるなど変更になるかもしれない。学校再編が予定されており、真岡工業、北陵の合併、清陵高校のフレックス化、益子芳星高校、清陵高校の定員減などがある。

③ タブレットPC持ち帰り、利用について

岩崎…タブレットPCの活用、持ち帰りについてはどう進んでいるか。他市町では、ドリル形式などで、取り組めているところもあるが……。

→現在は、持ち帰らせてはいない。ドリルなども導入されていない。数学、英語の教科書がインストールされ、今後持ち帰って学習する方向には進んでいく予定。まだ、機器の状況や持ち帰る意義などを検討している段階である。

④ 生徒の避難場所（保健室登校などの生徒）について

岩村…養護の先生の負担を減らすために、別室を確保するという話はどうなっているのか？

→現在、進めていない。保健室に来ている生徒は、養護教諭を頼りに来ているところがあるので、別室に行きなさいとは言えない現状がある。今後、検討を進めていきたい。

⑤ 制服リユースについて

中山…制服リユースのボランティア、14人集まり、団体登録を行い、コミュニティー奨励金の申請を行った。今年度末に、メールや文書で回収の通知を出し、活動を開始する予定。芳賀町の衣料商組合には、校長から実施する旨をお知らせしてほしい。

⑥ 学校ボランティアについて（学校から）

コロナが五類に移行して、学校へも外部からの人材もまた入れていきたい。さしあたって「木工」「調理」ボランティアをお願いしたい。更に支援が必要なものに関しては、今後依頼を考えていきたい。また「書道」に関しても、地域に指導者が居れば、来年度依頼をしたい。

○ 学校関係者評価までの流れ

- ・ 学校づくりアンケート 11月下旬 生徒・保護者・教職員
- ・ 結果を元に教職員の話し合い 1月まで
- ・ 保護者に結果公表 2月中旬
- ・ 学校関係者評価 2月中旬 学校運営協議会委員
(学校づくりアンケートの結果を同封することを伝える。)